



成人式

令和四年 牧之原市

令 和4年牧之原市成人式が1月10日、相良総合センター「いーら」で開催されました。

感染症対策のため、入場は新成人と来賓のみ可能とし、参加者には抗原検査キットを事前に郵送して陰性を確認。その上で、当日も受付で陰性証明の提出と検温、マスク着用などを徹底しました。

式 典では、杉本市長が「環境に恵まれたこの牧之原市に生まれたことを誇りに、郷土を愛する気持ちを持ち続けていきたいと思います。そしてこの牧之原市と一緒に盛り上げていきましょう」と激励しました(1)。「誓いのことば」では、新成人を代表して、大石春華さんと小柳津創太さんがそれぞれ決意の言葉を力強く読み上げました。その後、市長から牧之原茶(深蒸し茶葉・ちやつきり茶太郎茶)と牧之原市成人式実行委員会メンバーがデザインしたトートバッグ、タンブラーが贈呈されました(2)。

今 回、実行委員会によるアトラクショントとして、希望者や指名された新成人が夢を語ったり近況を報告したりするコーナーが初めて企画され、さまざまな発表や報告を聞いた会場からは、驚きの声や歓声が沸きました。またサブライズ企画として、俳優の金子貴俊さんから新成人に向けたお祝いのメッセージ動画が流れ、喜びの声が上がりました。

恒 例の「恩師からのことば」の時間には、当時の小学校や中学校の校長先生や恩師が登場し、思い出やお祝いメッセージを披露してくれました(3)。また、郷土芸能「はいばら太鼓」の演奏では、成人を迎えたメンバー・OGを交えた演奏も披露されました(4)。



新成人を代表して



大石 春華さん

私は中学生の時、この「いーら」で、当時新成人の皆さまに、茶娘姿で記念品を贈呈したことがあります。私はその時から、生まれ育った牧之原が大好きで、地元にか少しでも貢献したい、と思っていました。

高校生になり、地域に携わる活動に積極的に参加し、人と人とのつながりの大切さを実感しました。来年度からは、榛原総合病院へ勤務することが決まりました。これからも誰かの支えとなれるような立派な社会人になれるよう、日々精進していきます。



小柳津 創太さん

私は20年間で学んだこと、そしてこれからも大切にしたいことが3つあります。1つ目は「感謝する気持ち」です。2つ目は多くの出会いからなる「ご縁つながり」です。3つ目は正解を求めることより「自分自身の選択」を正解に導くことです。私は以上の3つを大切に、新しい出逢いから可能性を広げ続け、輝きと芯のある大人になりたいです。20歳という大きな節目を迎え、これから先どのように人生を歩み、社会に貢献していくべきかを、真剣に考えていきたいと思います。



YouTube
で公開中!



成人式の様子をダイジェスト版で公開しています。ぜひご覧ください。

Instagram も見てね!
#おとなまきのほら

